

■ 第1回 阿賀野川大河塾 1/3

水と土の文化創造都市市民プロジェクト事業

「阿賀野川大河塾」は、源流から河口まで阿賀野川の自然と人々の川への営為、功罪、その現状を川沿いを旅しながら、各地の人々との意見、情報交流の中で「大河・阿賀野川の再発見と認識の共有」を図るものです。第1回大河塾は、右岸の光と影の現地を訪ね、新潟の「水」、「土」、「文化」を自ら考え、探る3回シリーズ。

松ヶ崎開削と現地探訪

- ・ 日時 2017.8.6(日) 9:45~11:45 1時間 歴史講義
1時間 現地探訪
- ・ 場所 新潟市北地区公民館 2階講座室 新潟市北区松浜1-7-11
- ・ 定員 **40名になり次第終了** **参加無料** **事前申込**
- ・ 講師 平田 敬正氏 (北地区歴史文化研究会 会長)

第1回阿賀野川大河塾の第一弾として、松ヶ崎開削講座と現地探訪を行います。

享保15年(1730)洪水防御と水田排水を目的に、新発田藩は幕府の許可を得て放水路堰を開削しました。翌年の雪解け水で堰が破壊され、放水路が阿賀野川の本流となりました。当時新潟は、信濃川と阿賀野川の二大河川の水量により新潟湊の水深は深く、大型の北前船が寄港できる良港でした。だが、阿賀野川が分流し水量が半減したため、新潟湊の港湾としての機能が衰えました。一方、阿賀野川東側では、低湿地帯の排水が改善され、その後の大規模新田開発のきっかけとなりました。



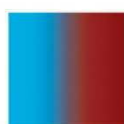
新潟空港

阿賀野川

主催：NPO法人 新潟水辺の会

お問合せ・申込先：新潟水辺の会 加藤功 電話 090-4701-3910

E-mail: info@niigata-mizubenokai.org



水と土の
文化創造都市

Creative City of Water and Land - Niigata

この事業は新潟市からの補助金を受けて実施しています

